

## 2月11日：利益確定売りに押され、VN指数は6日ぶりの反落

投資家の利益確定売りに押され、週末のVN指数は反落した。

ホーチミン市場のVN指数はVN指数は0.34%安の1,501.71ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.09%高の1,506.79ポイントで引けていた。

騰落別では226銘柄が下落、211銘柄が上昇、58銘柄は変わらずだった。

売買高は6億3,630万株で、売買代金は21兆6,000億ドン（9億5,230万米ドル）となった。

VN30指数は0.20%安の1,454.92ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、12銘柄が上昇、16銘柄が下落した。

値下がり銘柄では、ビンコムリテール（VRE）が4%安と下落率でトップとなった。ビンググループ（VIC）は2%を超える下げとなり、それに続いた。ペトロリメックス（PLX）、ベトコムバンク（VCB）、PVパワー（POW）、ベトナム投資開発銀行（BID）、HDバンク（HDB）はそれぞれ1%下げた。

値上がり銘柄ではTPバンク（TPB）は4%高と上昇率でトップとなった。サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、サコムバンク（STB）、フーニュアンジュエリー（PNJ）、ベトナムゴム工業グループ（GVR）は全て1%以上上昇した。

石炭銘柄は大きく買われ、マーケットを支えた。ハトゥ石炭鉱業（THT）、ビナコミン・バンザイン石炭（TVD）、ビナコミン・ヌイベオ石炭（NBC）、ビナコミン・デオナイ石炭（TDN）、ビナコミン・コックサウ石炭（TC6）、ビナコミン・モンズオン石炭（MDC）は全てストップ高を付けた。カオソン石炭（CST）は9%高、ビナコミン北部石炭（TMB）は9.4%高、ビナコミン・ハラム石炭（HLC）は9%高と大きく上昇した。

セクター別では全25業種のうち、証券、石油ガス、食品飲料、建設資材を含む15業種が下落した。

その一方で値上がり業種には保険、不動産、卸売、IT、小売、ヘルスケア、農業、ゴム製品、水産加工、建設、物流が含まれた。

またハノイ市場の HNX 指数は 0.32% 安の 426.89 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.95% 高の 428.24 ポイントで引けていた。

売買高は 7,090 万株以上、売買代金は 2 兆ドンとなった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。